

【6. 歴史・文化景観拠点】 工作物・景観形成説明書

項 目	景観形成基準	配慮事項（配慮事項を記載して下さい）	照合	現況の把握・分析 と 計画での具体的な配慮事項	照合
高 さ 規 模	庭園内部の主要な眺望点からの見え方をシミュレーションし、庭園からの眺望を阻害する高さや規模とならないよう検討する。				
形 態	庭園景観に調和した落ち着きのあるものとし、突出した形態・意匠を避ける。				
意 匠	壁面を分節化するなどの工夫をし、庭園から眺望できる部分が長大な面積とならないようにする。				
色 彩 素 材	外壁等の色彩や素材は、色彩基準に適合するとともに、隣接する建築物や周辺景観との調和を図る。				